



たっち

教育だよりの「たっち」は、みんなの心や輝きへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。

立川市教育委員会の教育目標

立川市教育委員会は、教育基本法の本質にのっとり、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成と、新しい文化の創造を目指す。

市政の基本理念「心のかよふ緑豊かな健康都市立川」の実現のために、生命尊重と人間尊重の精神を基調とし、家庭教育、学校教育及び社会教育の緊密な連携のもとに、すべての市民が生涯を通じて自主的に学び、充実した人生を送ることができる生涯学習社会の実現と、子どもたちが心身ともに健康で知性に富み、道徳心と体力を育み、人間性豊かに成長することを願い、次のひとつづくりに向けた教育を推進する。

- 生きる力をはぐくみ、確かな力、やさしい心、個を輝かせ、社会のために役立とうとするひとつづくり
- いつでも、どこでも、だれでも自由に学ぶひとつづくり
- いきいき健康、生涯スポーツを目指すひとつづくり
- 歴史や伝統文化を継承し発展させるひとつづくり
- 国際社会で主体的に貢献し活躍するひとつづくり

教育目標を改定

新しい教育目標の実現に向けて 平成24年度に取り組む施策を紹介します

立川市教育委員会は、立川市の教育の指針となる教育目標を平成24年3月21日に改定しました。この新しい教育目標の実現に向けて、さまざまな施策を展開していますが、今回、平成24年度に取り組む施策の中で、新規に取り組むものなどを紹介します。

教育目標を改定しました

平成13年以来、11年ぶりに改定した教育目標は、市民の皆さんに分かりやすいように、文章をシンプルな表現にすること、立川らしさを盛り込むことなどを目指しました。改正にあたっては、市民の皆さんからの意見を募集するなど、より良い教育目標をつくるために検討を重ねてきました。

新しい教育目標の内容は左欄の通りです。

※教育目標は市ホームページのほか、教育総務課(市役所2階)でご覧になれます。

☎教育総務課・内線2464

小学校2校・中学校1校

学力向上推進 研究校を指定

立川市教育委員会では、児童・生徒の基礎的・基本的事項の確実な定着を図るために、小学校2校、中学校1校に学力向上推進研究校を指定し、学校における土曜日や放課後等を活用した補習等の取組を支援します。

●学力向上推進研究校

▼小学校Ⅱ第八小学校・けやき台小学校
▼中学校Ⅱ立川第一中学校

〔学力向上推進研究校の取組内容〕
学力向上推進研究校は、学識

全中学校に 学校図書館システムを 導入します!

夏休み期間を利用して学校図書館の風景(立川第四中学校)



図書館の風景(立川第四中学校)

夏休み期間を利用して学校図書館の風景(立川第四中学校)

小学校の校庭を芝生化

今年度は第三小学校・ 第四小学校を予定

快適で安全・安心な教育環境を整備するため、今年度、第三・第四小学校の校庭の芝生化を計画しています。

校庭芝生化は、ヒートアイランド対策や緑化対策に寄与するとともに、環境学習や地域コミュニティの形成など、教育環境の向上を期待できるもので、立



学力の向上を図っていきます

経験者を講師とした研修会の実施、学習指導員を活用した土曜日や放課後、長期休業等を利用した補習を行い、児童・生徒の学力の向上を図っていきます。

☎指導課・内線2498

書館システムを中学校9校全校に導入します。これにより全小中学校への導入が完了します。

このシステムを導入することで正確な蔵書数を確認できる上、蔵書検索が簡単に行えるようになり、調べ学習など授業に必要な資料等を速やかに見つけることができるようになります。

また貸し出し記録を統計的に調べることができ、教育内容に反映できるなどの効果が期待されています。

☎学務課管理係・内線2510



校庭の芝生で遊ぶ子どもたち

川市では平成20年度に新生小学校の校庭を芝生化しました。今回整備する芝生は、暖地型

特別支援教育課を 設置しました!

平成24年度から、特別な支援と配慮が必要な児童及び生徒の就学前からの一貫した相談と支援を実施していくために、特別支援教育課を設置しました。今後は、保護者、学校、医療機関等関係機関と連携して、より充実した支援をしていきます。

●場所 立川市錦町3-12-25
(錦学習館2階・教育相談室内)

☎特別支援教育課
(527) 6171

立川第三中学校に 情緒障害等通級指導学級を 開設しました!

立川市では、通常の学級に在籍している生徒のうち、対人関係を築くことに課題があったり、集団行動が苦手であったりするために、特別な支援を必要としている生徒の指導を目的とした

情緒障害等通級指導学級を設置しています。立川第六中学校と立川第八中学校に加え、平成24年度からは、立川第三中学校にも新設いたしました。通級学級には学区があり、入級には入級決定手続きが必要です。入級に関する相談は在籍校の担任の先生、または特別支援教育課教育相談係(☎(527) 6171)にご相談ください。

地域スポーツクラブ

ジュニア育成事業に対する 補助制度の創設

平成24年度から26年度まで、東京都市長会の多摩・島しょスポーツ振興助成金を活用し、子

どもたちのスポーツに対する競技力向上を目的として、市内12地区の地域スポーツクラブが実施する事業に対して補助を行います。これにより、子どもの体力とスポーツへの取り組み意識の向上を図るとともに、ジュニアスポーツの振興を推進します。

☎スポーツ振興課・内線4413



ジュニアスポーツの振興を推進

芝生の改良ノシバ(ひめの種)で草丈が低く、芝刈の回数が少なくでき、踏圧に強く維持管理のしやすい芝生を予定しています。施工時期は、夏休み期間を重点に行います。

なお、子どもたちに芝生の良さを体験してもらうため、都の芝生出前講座などを利用して平成21年度に第四小学校、22年度に第七・西砂小学校、23年度に若葉・南砂小学校の校庭の一部を芝生化しました。

☎教育総務課・内線2469

生涯学習市民リーダー登録更新の年です

「生涯学習指導協力者(市民リーダー)登録制度」の登録期間が、6月30日(土)で終了します。現在登録中の方には、新しい登録票を郵送しますので、更新の手続きをお願いします。

登録票は、郵送か直接、生涯学習情報コーナー(〒190-0012曙町2-36-2女性総合センター・AIM1階) ☎(528) 6803へ。

この制度は、絵画、音楽、体操などさまざまな分野で知識や技能を持つ方にご登録いただき、学習グループや地域のイベントなどを計画する団体に紹介する制度です。現在延べ190人以上の登録があり、市民交流大学の講座やPTA対象の広報講座、子ども会のイベント

絵本を届けよう! プロジェクト

立川市図書館では、平成24年2月9日に絵本2千151冊とメッセーカード550枚を宮城県石巻市図書館に届けました。これは、皆さんに購入してもらった新し



絵本の搬入作業

10月27日のたちかわ読書ウィーク開始に合わせて、立川市図書館で厳選した絵本60タイトル各20冊ずつ、計千200冊を目標に収集をスタートしました。同時に、今回の目玉であるプロジェクトの専用ブログも設けました。数々のメディアに取り上げられたこともあって、全国の皆さん

から絵本が届き、締切りの11月末には目標をはるかに上回る2千151冊もの絵本が集まりました。この絵本は、市内の避難所や仮設住宅を巡回する図書館車に積み込まれ、子どもたちに届けられます。届けられた絵本で、一人でも多くの子どもの笑顔が広がると思います。



石巻市雄勝公民館(図書館が入っていた建物)

たちかわ市民交流大学からのお知らせ!

平成19年10月に開講し、5年を迎える「たちかわ市民交流大学」では、さまざまな取り組みを予定しております。

○主な取り組み予定

▶国立音楽大学の協力により、6月から同大学を会場とした特別企画を開催。マーラー交響曲第二番《復活》を2回の講座とオーケストラ演奏会鑑賞で学ぶ。

▶これからの市民力を考える講演、シンポジウムや活動発表などのイベントを11月17日(土)に女性総合センター・AIMにて開催。ほかに国立極地研究所などとの特別企画講座・講演会を予定。

▶市民推進委員会の主催する市民企画講座で、学習意欲を高めることを目的に「たちかわ☆きらきらカード」を4月から配布開始。シールが25枚貯まることに記録証等を進呈。

固生涯学習推進センター ☎(528) 6872

Peace2012

戦争を語りつづ 平和都市宣言20周年 事業展示会 「多摩地区と我が家の戦争戦後」

今年立川市平和都市宣言20周年にあたり、そこで下表のとおり2か月間に渡り展示会を開催します。日本初公開の立川に爆弾が投

期 間	会 場
7/10(火)※~22日(日)(16日除く)	歴史民俗資料館
7/25(水)~30日(月)	西砂学習館
8/1(水)~6日(月)	砂川学習館
8/8(水)~12日(日)	高松学習館
8/14(火)※~20日(日)	立川市役所
8/22(水)~26日(日)	錦学習館
8/29(水)~9/3日(月)	柴崎学習館
9/5(水)~9/9日(日)	幸学習館

下されていく連続写真や多摩の戦争遺跡写真等を展示します。図書館作成のピース2012ブックリストも配布します。

立川市の歴史と文化財 ⑱

残堀川

立川市北部は砂川と呼ばれ、現在でも「砂川町」などの地名が残っています。「砂の川」とは残堀川のこと、平常時は水量が少なく川底の砂が露出していたからだとされています。言い伝えによれば、狭山池に住んでいた大蛇を次右衛門が退治した時に、大蛇の血が大量に流れ出て川になったので、「蛇堀川」と呼ばれていたのが、「残堀川」に転じたと言われています。残堀川は、瑞穂町の狭山池を水源として、武蔵村山市、昭島市・立川市を流れて多摩川に合流しています。この川は江戸時代以降、人の手によって大きく流れを変えられています。



最も流部においても、もともとは狭山丘陵に源流をもつ小河川が合わさって残堀川になっていました。この時に狭山池から残堀川につながる流路を掘ったと考えられています。

根川は立川崖線沿いの湧水を集めた小河川でしたが、残堀川を合流させたこともあってか、しばしば洪水がおこるようになりました。昭和47年には河川改修工事を行い、立川橋付近から立川崖線沿いを離れて多摩川に注ぐようにして、現在の流路になりました。根川緑道はその際に廃川になった流路を利用したもののなです。

祝 教育委員会表彰

立川市教育委員会表彰規程に基づき、以下のとおり表彰を行いました。《敬称略・順不同》

自薦・他薦を問わず、随時行いますので、詳しくはお問い合わせください。

- 展示期間 7月10日(火)~9月9日(日)の午前9時~午後5時 (歴史民俗資料館は午後4時30分まで)
- ※7月10日、8月14日は午後1時から
- 固高松学習館 ☎(527) 0014

- ▼宮崎 光一 文化財保護審議会委員として文化財保護に貢献寄与されました。
- ▼保坂 俊幸 スポーツ推進委員として社会教育行政に貢献寄与されました。
- 教育委員会では、有益な調査・研究、特に模範とする行為、教育・文化の振興における功績、体育その他の文化活動において特に優秀な成績をあげた個人または団体を、規程に基づき表彰しています。

登下校中の子どもが巻き込まれる交通事故がおきています。みなさんの力で、子どもたちの安全を守りましょう。

☆スクールゾーンは時間指定で車輛通行禁止です。

☆登下校時間帯に学校周辺を通行するときは、子どもの安全に配慮してください。

立川市教育委員会

ハンドルを握る

あなたが守る

子どもの安全